

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年11月7日(2019.11.7)

【公開番号】特開2018-50841(P2018-50841A)

【公開日】平成30年4月5日(2018.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2018-013

【出願番号】特願2016-188877(P2016-188877)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和1年9月24日(2019.9.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1可動部材と、

前記第1可動部材に搭載された第2可動部材と、

前記第1及び第2の可動部材をそれぞれ駆動する第1及び第2の駆動部と、

一端が前記第2可動部材に連結され、他端が前記第1可動部材を支持する支持ベース部材に連結されて弾性変形し、その弾发力を前記第1及び第2の駆動部の両方へのアシスト力として前記第1及び第2の可動部材に付与する弾性部材とを備える遊戯機。

【請求項2】

前記第2駆動部は、前記第1可動部材と前記第2可動部材の連結部に設けられている請求項1に記載の遊戯機。

【請求項3】

前記第2可動部材は、前記第1可動部材に移動可能に支持された本体部と、

前記本体部に移動可能に支持された分割体とからなると共に、

前記本体部と前記分割体との間で弾性変形し、前記分割体を前記本体部に対して一定方向に移動するように付勢する第2弾性部材が備えられ、

前記弾性部材は、前記分割体と前記ベース部材との間で弾性変形して、前記第2弾性部材による前記分割体の移動をアシストする請求項1又は2に記載の遊戯機。

【請求項4】

前記第1駆動部の駆動によっては、前記第2可動部材は、前記第1可動部材に対して移動しない請求項1乃至3のうち何れか1の請求項に記載の遊戯機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記目的を達成するためになされた請求項1の発明は、第1可動部材と、前記第1可動部材に搭載された第2可動部材と、前記第1及び第2の可動部材をそれぞれ駆動する第1及び第2の駆動部と、一端が前記第2可動部材に連結され、他端が前記第1可動部材を支

持する支持ベース部材に連結されて弾性変形し、その弾発力を前記第1及び第2の駆動部の両方へのアシスト力として前記第1及び第2の可動部材に付与する弾性部材とを備える遊技機である。